

## ●令和3年度（第1回）四国地方整備局総合評価地域小委員会（徳島県）を開催しました

・日時：令和3年10月27日（水）10：00～12：00

・場所：徳島河川国道事務所 執務室・第一会議室

那賀川河川事務所 執務室

小松島港湾・空港整備事務所 執務室

香川河川国道事務所 会議室

徳島大学大学院 各委員執務室

徳島県及び県内各自治体（聴講） 会議室・執務室等

※新型コロナウイルス感染予防に配慮し、上記各箇所において WEB 会議方式で実施

### <委員会の趣旨>

四国地方整備局総合評価委員会は、総合評価方式による工事の発注及び総合評価方式、プロポーザル方式による建設コンサルタント業務等の発注を行うにあたり、技術提案の審査又は、評価が中立にかつ公平に行われるように、学識経験者の委員よりご意見を伺うために設置したものです。（平成17年11月1日発足）

### ★出席委員：計2名（五十音順）

武藤 裕則 委員（徳島大学大学院 教授）

渡邊 健 委員（徳島大学大学院 研究教授）

### ★審議案件

「徳島河川国道事務所、那賀川河川事務所、小松島港湾・空港整備事務所」での令和2年9月以降（令和2年8月まで説明済み）の適用工事181件、及び令和2年4月以降の適用業務・役務273件について評価項目の内容等を提示説明。そのうち、代表的な下記具体事例（工事2件）について、複数の工事に共通する評価方法、個別工事の評価方法に関し、審議頂きました。

①令和2－3年度 榎瀬川水門新設外工事

②令和3－4年度 横断道江田高架橋上部PA32－PA34工事

なお、審議いただいた案件について、委員からは工事発注に伴う評価方法や落札者の決定に関し、適正に処理されているとの評価を頂きました。

### ★参加者

徳島大学大学院、四国地方整備局（本局）および4事務所（徳島河川国道事務所、那賀川河川事務所、小松島港湾・空港整備事務所、香川河川国道事務所）、徳島県、及び県内各自治体の担当者、計28名が参加しました。